



およその大きさ 80×80×70×120cm (三角柱)

形の特ちょう (ニックネーム)

三角塔

色の特ちょう

- ・白っぽい岩体でゴマ塩状に見える (一目で「花崗岩かも……」とわかる → 等粒状組織)

表面の特ちょう

- ・粗粒の結晶がゴマ塩状に見える

\* 石材名：御影石(みかげいし)

側面の特ちょう

- ・表面と側面の様子に違いはない

含まれているもの

- ・黒い結晶：黒雲母(金色も)が多い。ときに角閃石(長柱状)もある
- ・白い結晶：長石
- ・透明な結晶：石英(やや灰色)

その他の特ちょう

- ・岩石片採取→双眼実体顕微鏡観察

\* 斜光線で隣接する結晶の面が同時に光る場合は1つの結晶とみなせる (1つの結晶内で並行する劈開面の、段違いの面で反射するため)

メモ

岩石名

花崗岩 (深成岩)

【観察メモ】

- \* 現れやすい鉱物の特徴
- ・黒雲母は薄い膜状の結晶(はがれる)
- ・角閃石は柱状のことが多い
- ・自形を示す鉱物は長石・角閃石、時に黒雲母。石英は隙間に結晶をつくるため自形にはほとんどならない (石英の自形は水晶そのもの)